おもな内容

第49回定期大会の討論　……②
新役員一同　……②
畑野議員が成田空港を現地視察　…③
きになる交差点）フィッシング詐欺③
大会参加者の感想　……④

自交労働者 1013

●ハイタク・自教・観光バス労働者の新聞●

自交総連(全国自動車交通労働組合総連合会)
発行人 庭和田　裕之
発行日 毎月１回、15日に発行
〒110-0003 東京都台東区根岸2-18-2-201
Tel 03-3875-8071／Fax 03-3874-4997
E-mail info@jikosoren.jp
ホームページ https://www.jikosoren.jp/
配信専用LINEアカウント https://lin.ee/Qnsahrg



団結ガンバロウ＝10月13～14日、東京・全労連会館

駆けずり回って問題解決

第49回定期大会　すべての議案を満場一致で決定

10月13～14日、東京・全労連会館で、「改憲を許さず、平和憲法を守り、ライドシェアの全面解禁阻止」をスローガンに第49回定期大会をZOOM併用で開催しました。

来賓として全労連の黒澤幸一議長、日本共産党の畑野君枝衆議院議員、交運共闘の山崎正人副議長が参加し、12地方から80人が参加しました。

大会の全発言がつつがなく終了すると、投票と採決を実施。規約の改正と共に、すべての議案は満場一致で採択されました。

また、新年度役員選挙を実施し、庭和田裕之中央執行委員長、石垣敦副中央執行委員長らを再任。高城政利副中央執行委員長、内田大亮書記長、小嶋美次常任中央執行委員を新任しました。

（新役員一同＝2面）

徳永昌司副中央執行委員長が退任となり、壇上であいさつをおこないました。

委員長あいさつ

いま我々を取り巻く環境は、大変な状況に至っています。

交通運輸労働者の労働環境の問題、そして地域公共交通をいかにして守っていくのか、皆さんと議論していきたいと思います。

ライドシェア全面解禁問題と、自動運転を巻き込んだ公共ライドシェア問題について、しっかり反対の声を上げていくためにも、ここが間違ってるんだという理論をまとめる場を、今後設けていきたいと思います。

東北地方では、老舗と言われたタクシー会社がどんどん潰れている状況になっています。そこには我々のなかまがおり、彼らには家族がいます。

皆を路頭に迷わせないことも、労働組合の幹部として考えつつ、運動をすすめていかなければなりません。

向こう1年間、我々の課題は増えていきます。職場の声、現場の声を1つ1つ丁寧に拾っていきます。事業者、団体、行政、様々なところへ適宜対応していきます。

この2026年度の闘いでは、本部の執行部が先頭に立って各地を駆けずり回り、問題を解決するのと同時になかまを増やしていきたいと思っています。

いま、内田組織拡大オルグが、奮闘する中で徐々になかまが増えていっています。今日は千葉のなかまも大会に来ていますが、じわじわと増えていっています。今後とも奮闘していきます。

また、本当にありがたいと思います。

ライドシェア全面解禁問題と、自動運転を巻き込んだ公共ライドシェア問題について、しっかり反対の声を上げていくためにも、ここが間違ってるんだという理論をまとめる場を、今後設けていきたいと思います。

東北地方では、老舗と言われたタクシー会社がどんどん潰れている状況になっています。そこには我々のなかまがおり、彼らには家族がいます。

皆を路頭に迷わせないことも、労働組合の幹部として考えつつ、運動をすすめていかなければなりません。

向こう1年間、我々の課題は増えていきます。職場の声、現場の声を1つ1つ丁寧に拾っていきます。事業者、団体、行政、様々なところへ適宜対応していきます。

この2026年度の闘いでは、本部の執行部が先頭に立って各地を駆けずり回り、問題を解決するのと同時になかまを増やしていきたいと思っています。

いま、内田組織拡大オルグが、奮闘する中で徐々になかまが増えていっています。今日は千葉のなかまも大会に来ていますが、じわじわと増えていっています。今後とも奮闘していきます。

また、本当にありがたかったことが、東京のなかまの奮闘による飛鳥交通裁判の全面勝訴です。

この裁判がもし負けていれば、間違いなく日本全国のタクシー労働者がひどい目に合っていたと思います。いま高裁に持ち越されますので、どう完全にかちきるかという問題が、今後の課題です。

我々も、共にたたかっていきたいということを最後に申し伝えまして、執行部を代表してのあいさつに変えさせていただきます。



あいさつする庭和田委員長（中央）

日本維新の会による提言書に抗議

断固として容認できない

日本維新の会は10月28日、「令和時代の行政改革・規制改革・国家公務員制度改革の一体的推進に関する提言書」を、中司宏規制改革担当大臣（同党所属）へ提出しました。

内容は、10月の内閣改造で同党が閣内協力へ転じたことを踏まえて、政府と中司大臣がともに着手すべき行政・規制改革を示し、おおむね一年といった短期間での実現を求めるものです。

そして、その改革を貫く推進体制として、「既得権益への配慮や前例の有無を理由とする先送りを許さない運営」を強調しています。

とりわけ旅客運送事業にかかわるのは自動運転レベル4の社会実装（ロボタクシー）の課題についての項目です。そこであがった3つの課題を整理します。

1　乗務員を要しないロボタクシーに即した法制度整備。

2　ロボタクシー事業を道運法上の規制があるタクシー事業から切り離すこと。（まず副首都において、参入・料金・台数の規制撤廃を先行して実施）

3　ロボタクシーの社会実装を支える運用と展開の基盤を整えること。

◎

自交総連は、旅客運送の安心・安全を守るためには、第二種免許をもったプロドライバーと、道運法上の規制が不可欠と確信しています。

これは、維新の言うところの『既得権益』では決してありません。

安全規制は、先人の血で書かれています。ルールなき公共交通が、どれだけの生命と財産を奪ったか、私たちは過去の規制緩和で思い知らされてきました。

自交総連はこの提言書を断固として容認できません。

ご来賓一同

大会に参加された来賓（順不同、敬称略）

全労連・黒澤幸一議長▽日本共産党・畑野君枝衆議院議員▽交運共闘・山崎正人副議長



黒澤議長



山崎副議長



畑野議員

第49回定期大会　参加者数

	定数	出席	委任	計	（率）
役員	10	10		10	100%
中央委員	17	16	1	17	100%
代議員	39	25	12	37	94.9%
合計	**66**	**51**	**13**	**64**	**97.0%**
会計監査	(2)	2			
傍聴者		3			
来賓		3			
報道他		8			
総計		**80**			

（注）会計監査は埼玉、神奈川
出席は会場・ZOOM参加者の合計数

「祝電・メッセージ」

大会にメッセージをいただいた方々（順不同、敬称略）

顧問弁護団▽映演労連▽年金者組合▽国公労連▽生協労連▽福祉保育労▽金融労連▽自治労連▽建交労▽内村物産株式会社▽こくみん共済 coop

新役員一同

第49回定期大会の選出役員（地方順）

中央執行委員長　○庭和田裕之さん（関西）
副中央執行委員長　○石垣敦さん（東北）
副中央執行委員長　○髙城政利さん（東京）新
書記長兼会計　○内田大亮さん（本部）新
中央執行委員　吉根清三さん（北海道）
中央執行委員　○石野正英さん（埼玉）
中央執行委員　○林悦夫さん（東京）
中央執行委員　○冨松達也さん（神奈川）
中央執行委員　市村直之さん（静岡）
中央執行委員　○小嶋美次さん（福岡）新
会計監査　田代匠さん（埼玉）
会計監査　佐藤弘朗さん（神奈川）

※　○印は常任中央執行委員＝第1回中央執行委員会にて互選で選出



第49回定期大会では新たな執行部が立ち上がった

労働条件と地域公共交通を守る

第49回定期大会　賃下げ、飛鳥交通裁判について発言


第49回定期大会のすべての議案は全会一致で採択された

質疑討論


島田さん

増賃金を取り戻す闘いが重要です。

本部には、各社の賃金制度や全国の裁判・交渉成果をまとめた資料の作成を求めます。

1　北海道地連・島田篤史さん　賃上げ・底上げには、未払い割


齋藤さん

金など、基本的な権利が守られていない実態があります。なかまの声を聞き、要求を実現する活動を組織拡大につなげます。

2　東北地連・齋藤哲也さん　職場を訪問すると、有休や最低賃


藤井さん

3　東京地連・藤井夢門さん　全国に不当な賃下げを広げさせない、その決意で飛鳥交通との裁判に踏み出しました。

なかまの団結でかちとった地裁勝訴を、組織拡大と労働条件の改善につなげていきます。


平島さん

4　神奈川地本・平島宇由さん　会社による特定組合への加入誘導や、脱退時の金銭徴収が問題となっています。実態を明らかにし、労働者が自由に組合を選べる職場をつくっていきます。


神崎さん

5　関西地連・神崎信吾さん　3人で立ち上げた個人タクシー労組は5人になりました。情報を共有し、営業と権利を守る組合が必要です。

なかまに組合の役割を分かりやすく伝え、ライドシェア反対運動と組織拡大をすすめます。


中村さん

6　福岡地連・中村朗さん　会社の廃業によって交通空白が広がり、ライドシェアが入り込むことを懸念しています。

反対運動を継続し、100人規模の組織拡大をめざします。


曽野さん

7　関西地連・曽野武治さん　複数団体によるライドシェア反対の共同宣伝を28回続けてきた。利用者の安全、事故時の補償、運賃、地域公共交通維持の視点で市民に訴え、仲間と共同の輪をさらに広げていきます。


能田さん

8　千葉自交・能田勝さん　労働者の声が反映されない空港運営が、組合をつくり、行政への要請や議員の視察を通じて、対応に変化が生まれました。違法営業をなくし、運転者の声が反映される空港にするため、なかまを増やします。


松田さん

9　静岡地連・松田健一さん　春闘で足切り額の据え置きと、免許返納者への割引分を営業収入に算入させました。

会社の営業施策の負担を乗務員に押しつけさせず、団結して生活と収入を守ります。

10　神奈川地本・山本聖一さん　未払い賃金や給与明細の改ざんなどを是正する救済命令をかちとっても、会社の姿勢は変わりません。問題を社会に知らせ、成果を職場の改善につなげるため、引き続き全国のみなさんの支援をお願いします。


山本さん


運天さん

11　関西地連・運天武史さん　同じ時間働いても、需要次第で賃金が下がる仕組みはおかしいと思います。

適正な需給調整と待遇改善を求め、職業運転者の誇りを守り、ライドシェア全面解禁を阻止します。


坪倉さん

12　東京地連・坪倉秀樹さん　ライドシェア全面解禁阻止と違法ハイヤー対策を強め、自動運転には本部の検討体制を求めます。

飛鳥交通裁判の成果を力に、労働者の期待に応え、労働条件改善と組織拡大に奮闘します。

執行部答弁


髙城書記長

8地方12人の発言がありました。

各地の貴重な報告と問題提起を受け止め、要求実現の成果を組織拡大につなげます。

本部は、賃金制度や裁判・交渉成果の資料整備をすすめ、未払い賃金の解消と争議支援を強めます。ライドシェア全面解禁を阻止し、白タク・違法ハイヤー対策を強めるとともに、自動運転には安全と雇用を守る立場で検討を深めます。

組織減少による財政問題にも向き合い、解決するためにも、飛鳥交通の裁判の成果を全国に広げて、なかまと団結し、労働者の生活と地域公共交通を守るため奮闘します。

成田空港　違法ハイヤー問題
畑野議員らと現地視察



視察の様子＝10月８日、千葉・成田空港タクシー乗り場

10月8日、自交総連は、本部の内田大亮オルグと共に、国会議員との成田空港の現地視察をおこないました。

日本共産党の畑野君枝衆議院議員、斉藤和子元衆議院議員、栃一議員秘書が参加し、千葉県警本部と成田空港警察署から4人が同行しました。

視察では、千葉自交の能田執行委員長は資料を示しながら視察団に客引きの現場や違法ハイヤーが待機している現場を説明しました。

畑野議員は、「客引きの現場、違法ハイヤーの実態をみて状況がよく分かりました。公共交通を守っていくためにも自交総連の皆さんと今後も協力していきます」としました。



当日も違法ハイヤーとみられる車両が一般レーンに待機しており、視察中にパトカー2台がサイレンを鳴らし、すべての違法車両を追い出していました。

視察に同行した千葉県警は、千葉自交の要請を受け、取り締まり強化と、運輸行政との連携により適切に対応していくと述べました。

白タク撲滅へ組合を結成

【解説】全国的に、白タク、客引き違法ハイヤーが、空港や観光地を中心に問題となっており、成田空港でも後を絶ちません。

違法客引き要員は、国際線の到着口でインバウンドの旅行客を待ち伏せし、行き先を聞きます。

東京などの遠距離利用者の場合は、空港内の一般乗降レーンで待機する違法ハイヤーに案内し、近距離の場合は、タクシー乗り場に案内するなど、道路運送法で禁じられているハイヤー運行を展開しています。

また、車体にＴＡＸＩと大きく表示したり、ＴＡＸＩと表示した天井灯を取り付けるタクシー類似行為（ハイヤーでは禁止）をおこなうなど、違法行為が横行しています。

この問題は、利用者の安心安全や、タクシー乗務員の運送収入に大きく影響を及ぼしています。

打開するため、成田エアポートタクシーの乗務員が立ち上がり、労働組合を結成。白タク、客引き違法ハイヤー撲滅へ各関係団体への要請やビラ配りなどのとりくみをおこなっています。

きになる 交差点

フィッシング詐欺
大規模漏えい後のサイバー攻撃に警戒

第16回目のきになるテーマは、『フィッシング詐欺』です。最近、企業や個人を狙ったサイバー攻撃が増加し、情報漏えいのリスクは誰にとっても他人事ではなくなっています。もしもの場合に備えて、よくあるサイバー攻撃の手口を振り返ります。

◇

フィッシングとは、第三者を装って、ＩＤ・パスワードなどの個人情報を盗み取る攻撃のことです。

昨今では、従業員に専用の電子端末が与えられ、業務に活用することが当たり前になっています。大規模な情報漏えいのニュースがあった直後は、それを悪用したサイバー攻撃が増えるため警戒しましょう。

たとえば、会社や配車アプリ企業を装い、メールやＳＭＳで緊急性を煽る連絡を入れる手口があります。

「配車アプリのアカウントがロックされました。こちらから確認ください」などとメッセージで案内してＵＲＬをタップさせて本物そっくりのログイン画面に誘導し、ＩＤとパスワードを入力させます。

また、電話で「忘れ物の連絡で個人情報を確認したい」「予約の確認でカード情報を教えてほしい」など、警察やお客さまを装うケースもあり、あの手この手で個人情報を引き出そうとしてきます。

実践的な対策としては、とにかく急がせる連絡を疑ってかかることです。

電話やメッセージでＩＤやパスワードを直接聞くことはまずありません。詐欺です。一旦電話を切り、自分から公式の連絡先にかけ直すことや、誘導されたＵＲＬではなく公式アプリや公式サイトから直接アクセスし、確認することを心がけましょう。

内田書記長コメント

ネット活用が普及した隙間から犯罪が入り込みやすくなっています。怪しいと思ったらしっかり確認し、自己防衛に努めましょう。

不当な請求を跳ね返せ　～オルグ奮戦記～

スキノでアタック



少しづつ寒くなってきた函館で10月20日、北海道地連の第67回定期大会が開催されました。その大会への参加を機に、北海道へ足を運んだ私は、札幌市内に行って、タクシードライバーへアタックしました。札幌のススキノの路上で辻待ちしているタクシードライバーに、次の三つの質問をしました。

①運賃改定にともない、賃率を下げたり足切りを引き上げたりされていないか。

②タクシー特措法の付帯決議で禁止された、事故の修理代やアプリ手数料などの乗務員負担を強いられていないか。

③働き方改革以降に有給休暇は適切に取得できているか。

ある乗務員さんから、「今の会社は、交通事故で保険の免責分を毎月給料から分割で引かれているが、違法じゃないですか」ときかれたので、もちろん違法ですよと答えました。その乗務員さんは、前職の観光バス会社とのトラブルも引きずっていて、「自分に合わなかったので退職しました。すると、その会社から、仕事が回らなかった分を損害賠償請求すると言われ、１００万円請求されています。払わずにいたら、右翼団体との関係をちらつかせてきました」と脅迫されていることを明かしました。

彼は、電話番号を教えてほしいと言ったので、私の名刺と自交総連のポケットティッシュを渡し、現在連絡を待っているところです。昔と比べて数は少ないですが、アンケートを取っていると、バス・タクシーでいまだに暴力的な管理をしているところが見受けられます。会社からの違法不当な請求を跳ね返せるのは労働組合しかありません。

（報告＝内田大亮書記長）




大会初参加のなかまも多数おり会場は賑わった

大会参加者の感想

今後に生かせる経験と時間

関西・神崎信吾さん

自交総連の定期大会にはじめて参加させていただき、全国からの参加の方々、リモート参加の方々、沢山の話を聞かせていただき、色々な気持ちが溢れると共に、沢山の感情が自分の中を巡りました。今までの経験、これからの行動、一年後自分は何をできているだろう、何ができているだろうと、考えさせられた大会だったと自分自身を振り返り、今後に生かせることのできる経験と時間をいただきました。

未来へ繋がる大会と感じた

東京・藤井夢門さん

全国組織である自交総連にとって、各地から集まることは容易ではない。今回、ZOOMやネット投票を活用する一方、年配の参加者には馴染みが薄く、戸惑いも感じられた。

しかし、こうした試みは時代に合わせた組織運営への第一歩でもある。世代間の違いを乗り越え、伝統を大切にしながら、新しい形を模索する、まさに組織の過渡期であり、未来へ繋がる大会だったと感じた。

ご覧下さい
自交総連のホームページ
https://www.jikosoren.jp/
ご連絡、情報提供は
Eメール　info@jikosoren.jp

各地の大会









●右上：北海道67回定期大会＝10月18日、函館市湯の川観光ホテル祥苑
●右下：埼玉第55回定期大会＝10月19日、川越南文化会館ジョイフル
●左上：静岡第49回定期大会＝10月８日、浜松・西塚区画整理記念館
●左下：高知第45回定期大会＝10月10日、高知城ホール

ちょっと一言

紅葉前線が、北から南下してきています。もみじやイチョウが赤や黄色に染まる景色と秋の食欲を満たしに、ドライブへ出かけるには絶好の季節となりました。車に家族や気の合う友達と乗り込んで、いざ出発。談笑しながら、飲み物やお菓子を食べ、目的地をめざすのも楽しみのひとつです。運転者に気をつかいつつも、ついやってしまうのが「これ食べる」とか、「あと、どれくらいで到着する」などです。

この行為は集中力を途切れさせるだけでなく、不意の事故につながることもあるそうです。「ねー、あれ見てよ」と声をかけ、運転者が一瞬横を向く。車が一定速度の時速60キロで走行している場合、１秒間で進む距離は約17メートル。ほんの一瞬にこれだけ車が進んでしまうのはおそろしいものです。「家に着くまでが遠足」と言いますが、一人ひとりのおもいやりが、楽しい思い出作りのコツとなるのではないでしょうか。

主な給付			給付額（円）
死亡	組合員の死亡・重度障がい		600,000
	配偶者の死亡		120,000
	親の死亡		10,000
事故による入院１日目～180日限度			2,500～92,000
傷病	休業	14日以上	10,000
		30日以上	25,000
		90日以上	45,000
		120日以上	65,000
祝金	結婚祝い		20,000
	銀婚祝い		15,000
	子の出生		10,000
	子の小学校入学		8,000
	子の中学校入学		8,000
	子の高校入学		8,000
	子の大学入学		8,000

※掛金は平均年齢によって変わります

自交共済



～全員加入で大きな安心を～

こくみん共済 coop NEWS
「たすけあいの輪をむすぶ」
こくみん共済 coop は、次のステージへ
こくみん共済〈全労済〉
全国労働者共済生活協同組合連合会 coop
公式キャラクター ピットくん
たすけあいの輪をむすぶ
「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。